

きゅうゆき

YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

July
【夏号】

2015

Vol.130

- 2 会長挨拶・通常総会報告
3 受賞おめでとうございます
information
4~6 支部メール(岩国・柳井・豊浦)

- 7 ひたむきな保健師Vol.20
8~11 ナースセンターだよりNo.114
12~13 先輩からのエール
14 医療安全情報 No.27

- 15 ハーモニーランド無料ご招待
16 これがウチの自慢です!!
表紙に寄せて・会員数・
お知らせ・編集後記



★秋支部

Summer

通常総会を終えて

公益社団法人山口県看護協会 会長 吉村 喜代子

山口県知事村岡嗣政様はじめ多くのご来賓の方々のご出席の基、平成27年度公益社団法人山口県看護協会総会を盛大に開催することができました。開催にあたりご尽力いただきました会員の皆さまをはじめ多くの方々に感謝申し上げます。今、医療を取り巻く環境は、世界に類を見ない少子・超高齢化社会の急速な進展が、大きな社会問題として取り上げられ、昨年6月25日に「必要なサービスの需要に対して必要なサービスを提供できる体制を整備する」ことが喫緊の課題であるという考え方の基、医療・介護総合確保推進法が可決成立致しました。「ちょっと入院、ほとんど在宅」といわれますように、従来の「病院完結型」から、「在宅完結型」へと国は大きく舵を切りました。可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、「地域包括ケアシステム」の構築が推進され、ますます看護の果たす役割への期待も大きくなって参ります。また、少子高齢化に伴う労働人口の減少等により、医療従事者の確保等が課題とされ、看護関係では「ナースセンターへの届け出制度の創設等による復職支援の強化」や「医療機関における勤務環境の改善を通じて医療従事者の離職防止と定着を促進する」ことをめざした「医療勤務環境改善センター」の設置等が、医療法の改正に盛り込まれました。

日本看護協会は2025年に向け、看護の将来ビジョンとして「いのち・暮らし・尊厳を守り支える看護」を掲げましたことは、多くの方々の周知のことだと思います。また、平成27年3月「保健師助

産師看護師法」に規定する特定行為及び特定行為研修に関する交付を受けて、本制度の創設の主旨を鑑み、それぞれの活動の場で求められる看護師としての役割を、さらに発揮できるよう「特定行為にかかる看護師の研修制度」を推進するという考えを示しました。

このように激動する社会情勢を踏まえながら、平成27年度は次の重点事業を掲げ取り組んで参ります。

- 1 看護職の確保・定着と労働環境の整備の推進化
- 2 社会のニーズに対応できる看護職の育成支援
- 3 在宅ケアの充実に向けた看護連携の推進
- 4 県民への健康づくり支援

これらの4項目の重点事業を通して、県民の方々のニーズに即した質の高い看護の提供を目指して参ります。

私たち看護職は人々の健康な生活の実現を願い、仲間と共に24時間365日頑張っています。看護を通して患者、家族、多くの人々と出会い、支え、支えられながら「やりがい感」「達成感」を感じ自己成長しています。本当に看護はやりがいのある素晴らしい仕事です。これからも看護協会は、看護職の皆さんと共に看護の仕事に「自信」と「誇り」を持ち、人々が安全・安心な生活を主体的に営むことができるよう取り組んで参りたいと考えます。

今後も山口県看護協会活動にあたり、ご支援ご尽力を賜りますようお願い致します。



平成27年度公益社団法人山口県看護協会通常総会報告

平成27年6月21日(日)公益社団法人山口県看護協会通常総会が開催され代議員185名を含め、339名の出席がありました。

総会は午前10時から開会式、知事表彰、叙勲等の受賞者への花束の贈呈及び来賓祝辞で開会行事を終え、議長団及び議事録署名人の選任に統いて議事が開始されました。議長の指揮のもとに提出議題の審議、報告事項等がなされ、提出議題は異議なくすべて承認されました。

これも一重に会員の皆様、施設看護職代表者の皆様のご協力によるものと感謝しております。

公益社団法人として、山口県看護協会は地域貢献に努め、その使命を果たさなければなりません。

今後も、会員はもとより県民にとっても存在意義のある職能団体として、事業運営をしてまいりますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。



受賞おめでとうございます 心よりお祝い申し上げます。



平成27年度 春の叙勲

花田千鶴美（山口県看護協会 相談支援センター）

小方 宣子（周防大島町公営企業局）

平成27年度 公益社団法人日本看護協会名誉会員

中野 照代（周南支部個人会員）

平成27年度 公益社団法人日本看護協会会长表彰

阿部 千代（防府支部個人会員）

支 部

Information

支部名	月日（曜日）	時 間	場 所	行事（7月～9月） ※行事名、日時、場所等
岩 国	7月 4日（土）	13：30～16：30	岩国医療センター研修センター	支部集会
	8月 7日（金）	9：30～15：00	ゆめタウン南岩国	まちの保健室
	8月18日（火）	13：00～15：30	シンフォニア岩国	看護フェア
柳 井	7月 4日（土）	13：00～16：00	周東総合病院	支部集会・特別講演
	7月18日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	8月15日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
周 南	9月19日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	7月 4日（土）	10：00～11：30	徳山中央病院	支部集会
	8月 9日（日）	10：00～15：00	サンリブ下松	まちの保健室
防 府	8月22日（土）	14：00～15：30	徳山中央病院	本館11階 大会議室 「アロマとリフレクソロジーでセルフ フィーリング」講師：株式会社モンシェール 西村宏子
	9月13日（日）	10：00～15：00	サンリブ下松	まちの保健室
	7月 4日（土）	10：00～12：00	山口県看護協会	支部集会・リフレッシュ研修
小野田	7月19日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室
	9月20日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室
	9月下旬	10：00～15：00	イオン防府	「国際助産師の日」イベント
長 門	7月19日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
	7月25日（土）	10：00～11：00	美祢市美東町	支部集会
	7月25日（土）	11：00～12：00	美祢市美東町	教育講演会
長 門	8月16日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
	9月27日（日）	10：00～15：00	道の駅おふく	まちの保健室
	7月 5日（日）	11：00～13：00	ルネッサ長門	まちの保健室
長 門	7月17日（金）	17：40～19：00	長門総合病院会議室	支部集会
	7月20日（祝・月）	11：00～13：00	ルネッサ長門	まちの保健室
	8月 9日（日）	12：00～14：00	ルネッサ長門	まちの保健室
長 門	9月13日（日）	12：00～14：00	ルネッサ長門	まちの保健室





支部 メール

平成26年度の支部活動

岩国支部

岩国支部における平成26年度の支部活動を紹介させていただきます。

7月5日 支部集会後に特別講演として「訪問看護と他職種との連携について」の内容で訪問看護ステーション「ひだまり」の杉山富美江先生に講演をしていただきました。地域との繋がりや訪問看護に重要性を改めて知ることができ大変勉強になりました。

10月18日 柳井・岩国合同ブロック研修にて「集中ケアについて」の講演を岩国医療センターの集中ケア認定看護師の吉村一徳先生していただきました。65名の参加がありとても好評でした。



12月11日 地域実務者研修として「感染対策について」の演題で岩国医療センター感染対策認定看護師東倉香織先生に講演していただきました。自施設の問題などを振り返ることができ、とても有益な研修会でした。

1月15日「接遇におけるコミュニケーション」という演題で(株)サンキコンサルティング部の玖珠陽子先生に講義と実演をしていただきました。日頃の人との対応や患者さんとのコミュニケーションについて気をつける点などとても勉強になりました。

2月8日には看護研究発表会を行い5題の演題がありました。各施設の特徴が研究の中に出していました。講評を岩国YMCA国際医療専門学校の岡崎千鶴子先生にしていただきとても有意義な発表会でした。



3月7日 岩国地域看護職交流会として「在宅・病院における緩和ケア」というテーマで交流会を持ちました。本来は昨年8月予定でしたが台風の影響で延期になり、この日に会が開けました。参加者は医師2名、看護職28名でお互いの悩みや情報交換ができ、今後もこのような地域における交流会を続けていきたいと思います。

3月14日 圏域管理者研修として「看護職のメンタルヘルス」の演題で心理療法士 芥川亘先生に講演をしていただき、業務に生かせる内容で新型うつ病の事など新しい情報が聞くことができとても勉強になったとの感想をいただきました。

今後多くの会員が参加できるような活動を推進していきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。



平成26年度の支部活動

柳井支部



平成26年7月5日 柳井支部集会は86名の方に御出席いただき、無事終了することができました。支部集会前に、「患者接遇・クレーム対応」という演題で、吉永由起子先生より特別講演をいただきました。接客(接する)と接遇(もてなす)の違いや、ホスピタリティー「心のこもったおもてなし」。歓待の精神。相手を想う心」について理解を深めました。患者・家族の心に届く接遇とは、「笑顔」「身だしなみ」「言葉遣い」「思いやり」「気配り」「誠意」「専門分野の研究」「感性」「向上心」「プロ意識」のサービススピリットが養われ、自然な行動ができるのです。研修後の振り返りでは、「患者・家族に安心・信頼してもらえる看護師として自覚を持ち、明日から実践していきたい。」の感想が多数ありました。

本県における健康づくり対策の推進として開催されている「やまぐち元気フェア」が平成26年11月16日(日)に、アクティブやない・バタフライアリーナで開催されました。柳井支部は、「まちの保健室」を出展し、176名の方に来場していただきました。年齢は50~70歳の女性方が多く、どの方も笑顔ではつらつとされていました。「骨密度測定」は好評で、骨年齢が実年齢指数よりも良い結果の方が多かったです。「頑張って運動してます。結果が良かったのでまた頑張ろうと思います。」「結果がすぐに教えてもらえて良かった。結果がいいと励みになります。」等の意見がありました。健康づくり対策の推進・継続の必要性を強く感じました。平成27年度も「まちの保健室」は、ゆめタウン柳井において、4月・5月を除く各月の第3土曜日に開催します。

平成26年12月13日 職能合同研修では、「体力アップの体操」に34名が参加し、日頃の疲れをリフレッシュすることができました。また、他施設の方々との親睦や情報交換もおこなうことができました。

平成27年2月7日 支部看護研究発表会を開催しました。講評を岩国YMCA国際医療福祉専門学校中村史恵先生におこなっていただきました。演題毎にわかりやすく講評をいただきました。研究を進めるにあたり、先行研究との比較や文献の熟読、研究目的を明確にするなど、看護研究の取り組み方のご指導もいただき、今後の看護研究に役立てていきたいと思います。





平成26年度豊浦支部活動について

豊浦支部

平成26年度豊浦支部活動の2つを紹介します。

1. 地域連携シンポジウム交流会

平成27年1月17日(土)道の駅堂街道西ノ市で、地域連携シンポジウム交流会を開催しました。下関市立豊浦病院MSW野隆先生、退院調整看護師菅由美子先生に「退院調整について～患者がどう生きたいかをマネジメントする～」をテーマにご講演いただき、地域の退院支援・退院調整の現状について知識を深めました。地域では過疎、高齢化率の上昇、老老介護、独居等多くの問題を抱えています。患者がどう生きたいかをしっかりマネジメントし寄り添うことの大切さ、入院時から在宅を視野に入れた関わりについて事例から学ぶことができました。交流会では、参加者23名で会食し一人ずつシンポジウムの学びや、現場での思いを語り地域連携シンポジウム交流会を終えました。



2. 看護研究発表会

平成27年2月22日(土)豊浦支部看護研究発表会を行い参加者は38名でした。講評と特別講演は、西南女学院大学保健福祉学部看護学科教授、飯野英親先生にお願いしました。発表は4題「手指衛生の意識向上に向けて～グリッターバグを使用して～」豊浦地域ケアセンター、「病棟看護師のタイムマネジメントの実際」下関市立豊浦病院、「看護サマリー作成の現状と課題の検討」下関市立豊田中央病院、「C圏域における訪問看護の現状と課題」下関社協とよた訪問看護ステーションが行い、看護の可視化と質向上につながる発表でした。講評では、一題ずつ丁寧にご指導いただき次につなげる研究を意識することができました。特別講演は著書の、20代ナースに伝えたい職業人としての心得から「看護職業人としての心得について」をテーマに、リーダーに求められる人間性や教わる力について知識を深め自己を振り返る機会になりました。職業人として充実した1日でした。



平成26年度支部活動にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介しています。

「人との出会いが宝 出会いで変わっていく自分も宝」

～ひとつひとつがどれもこれも宝物～

山口県精神保健福祉センター 課長 岡崎 美枝さん

profile

- ★血液型：O型
- ★家族構成：夫・長女（社会人）と3人暮らし（2女・1男のお母さんです）
- ★楽しみ：イオンシネマでレイトショーを見ること（ジャンル問わず…）
先週はコナンを見ました♪別次元に入ってストレス解消
- ★悩み：悩みがないように見えるところが悩み

精神保健福祉センター



（中央が、岡崎課長です。）

出会いが私の宝物

保健師として就職して30年が経過しました。児童相談所・警察本部・こころの医療センター・県庁の健康増進課など、半分が保健所以外での勤務でした。地域保健分野だけでなく、福祉・産業保健・医療分野での多くの出会いから、それぞれの業務を極めておられる方を沢山知る事ができた事、誰に尋ねたらいいかがわかる様になった事は、私の自慢であり宝物です。

△ プチハッピーを見つける

学生の時、教務から卒業時に贈られた言葉があります。「保健師は人に幸せを運ぶのが仕事だから、まずは、自分が幸せになるように。」と。この言葉の意味をその時は深くは考えませんでしたが、最近は強く思います。幸せって主観的なものですよね？「あ～、私って幸せだなあ。」と感じられる人になりたいと思います。そのためには、やっぱり元気が大切。元気でないと全部マイナスに考えてしまいますから、「笑いがなくなったり、怖い顔してたらお互い注意しあおうね。」といつも職場内で話しています。昨年の研修会で講師から学んだ“プチハッピーを見つける”事を意識する様になって、ささいな事からも小さな喜びを見つけられるようになりました。

△ 保健師になって良かったと思う事は？

いろいろな人の出会いがあること。自分が落ち込んだ時、隣に支えてくれる人が絶対にいるという安心感があること。保健師ならではのつながりから、沢山学び、出会いで変わっていく自分が大好きになれたことです。

△ 精神保健福祉センターって？

精神保健福祉法で設置が義務づけられている地域精神保健福祉活動推進の中核となるための機能を備えた機関で、「人々の心を守るために総合技術センター」を目指し、業務を進めています。相談業務機関として電話相談や来所相談を行っています。精神医療審査会の事務局として、精神科病院入院中の方からの退院請求等を受け付けたり、自立支援医療（精神通院）や精神障害者保健福祉手帳の判定にかかる事務も行っています。人材養成として、県全体のレベルアップを図るために研修会を開催したり、技術支援として市町や関係機関との相

談に応じ、企画段階で一緒に関わったり、研修会に出向いたりと、主に関係職員への支援を行っています。市町などで頑張る保健師達が一から資料を作成しなくてすむように、パワーポイントなどパッケージ化した物を自由に使えるように作成をしたりもしました。一般向けにもこころの健康や精神障害・自殺・ひきこもり・依存症等の広報啓発をしています。

△ 災害等こころのケアも

地域におけるこころの健康の危機対応への技術支援を行っています。近年、県内でも大雨による水害等の災害が多く発生しており、相談用チラシやリーフレットを作成し、被災世帯・地域に全戸配布できるように支援したり、支援者に対する支援として研修会へ出向くこともあります。実際に、前任地の萩で水害があった際、被災直後から、精神保健福祉センターに相談しながら活動していました。精神科医である所長や職員に実際に現地に来てもらった研修の場は、支援者の不安の軽減、ストレスケアになり、安心できました。

職場の仲間からひとこと

岡崎課長は、とても情熱的な保健師さんです。いつも元気をもらっています。法的な根拠など、しっかり教えてくださるので、とても安心感があります。岡崎課長が明るく元気なので、職場も元気です！（ご本人談：感情がそのまま出るので、周りは大変だと思います）

インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

多大な審査業務に関わる事務をこなしながらも、人々の心を守るために支援、私達保健師が相談できる機関としての役割にも全力を注いでいらっしゃいます。そんな精神保健福祉センターの皆さんへの思いに感激しました。岡崎課長との出会いで、私の宝が一つ増えました☆ありがとうございました。

担当は、小野・桑原（県保健師職能委員）でした。

やまぐち +

ナースセンターだより

No.114

ナースセンター機能強化にむけて

山口県看護協会 会長 吉村 喜代子

ナースセンターは「看護師等の人材確保の推進に関する法律(平成4年度制定)」に基づき、「看護師等確保対策の推進を図る」ことを目的に、実施された事業です。医療・介護総合確保推進法の成立により、平成27年10月より離職時のナースセンターへの届出制度(努力義務化)が始まります。届け出された方にタイムリーに必要な情報を提供し、離職した看護師の潜在化を防ぎ効果的な復職支援につなげていきます。

平成27年度より、ナースセンターの機能強化事業の一つとして、県内5カ所で、復職あるいは定着にむけた相談などを行っています。看護職の皆様の看護の力を今・これからに活かしてみませんか。ナースセンターは看護の専門職者としての未来を応援します。

山口県ナースセンター長に就任して

山口県ナースセンター長 山下 美由紀

今年4月から、現職に就任いたしました。

四季折々の花の咲く佐波川の素晴らしい景色を見ながら、悠々とお仕事ができるといいなと安易に思っていました。しかし、時の経過とともに、看護師の求職・求人の問題は、日本の国、そして、国民一人ひとりにとって、とても大きな問題であることを痛感することになりました。現在は、右目で外の景色を見、左目でパソコンを見ながら、頭を悩ませている毎日です。

2025年問題(看護職者50万人不足)に向けて、「山口県ナースセンター」は、県の医療政策課看護指導班の方と連携しながら、医療・介護提供システムの要である看護職ひとりひとりの笑顔のために、最大限の手助けをしていきたいと思います。何か困りごとがありましたら、「山口県ナースセンター」に声をかけていただきますようお願いいたします。



ナースセンター入口



山口県ナースセンター長

山口県ナースセンター

離職中の方

またいつか働きたいをサポート

- ・情報提供
- ・相談対応

看護職者の
ニーズに沿った
サービス提供

就業中の方

働き続けたいをサポート

- ・相談対応（就業支援）
- ・器材貸出（教育用）
- ・情報提供

再就業したい方

自分らしい働き方を探すサポート

無料職業紹介

- ・ハローワークでの求職支援
- ・再チャレンジ研修
- ・未就業者の集い
- ・看護技術指導
- ・相談対応

無料職業紹介

無料職業紹介サイト「eナースセンター」が新しくなりました



求職登録・求人検索がスマートフォンで可能になりました。希望にあった求人を自動マッチングしたり、eナースセンター上で直接応募できる新機能が追加されました。

- ・リニューアル前からご利用されている求職者・求人施設の方は、以前のユーザID・パスワードでログインが可能です。
- ・ユーザーID・パスワードをお忘れの方、**ログインできない方はナースセンターへご相談ください。**
- ・リニューアル後に初めてログインされた方は、登録内容を再度ご確認ください。

求人・求職の登録

パソコン・スマートフォンをお持ちの方

eナースセンターに登録をお願いします。

初めてご利用の方は、トップ画面下の「求職の流れ」「求人の流れ」で手順をご確認ください。

求職登録には看護師免許番号と取得月日が必要です。

登録の有効期限は6ヶ月です。

eナースセンターで更新手続もできます。

求人施設は従来通りパソコンからのご登録となります。

インターネット以外での登録希望の方

山口県ナースセンターにお電話をお願いします。

登録用紙をお送りします。

求人情報の検索・閲覧は来所をお願いします。

ナースセンターサテライト



山口県
ナースセンターの
サテライトが
設置されました。

各会場でサポーター（看護職者）が無料で相談に応じますので、是非ご利用ください。

相談日時・会場

佐伯西地区会場	アラティフねむい 吉敷月第2木曜日 10:00~15:00 〒713-0023 吉敷町吉敷2丁目1番1号	周南地区会場	周南駅前会場 第2木曜日 10:00~15:00 〒711-0004 周南市周南2丁目2番1号
周南駅前会場	アラティフねむい 吉敷月第2木曜日 10:00~15:00 〒713-0023 吉敷町吉敷2丁目1番1号	下関地区会場	周南駅前会場 第2木曜日 10:00~15:00 〒713-0023 吉敷町吉敷2丁目1番1号
下関地区会場	アラティフねむい 第3月曜日 10:00~15:00 〒751-0823 下関市真船町3-4-1	周南駅前会場	アラティフねむい 第2木曜日 9:45~14:45 〒711-0004 周南市周南2丁目2番1号

各会場でサポーター（看護職者）が無料で相談に応じますので、是非ご利用ください。

○対象者・相談内容

- ①再就業を希望しているがブランクがあり就業に不安がある方
- ②看護の仕事に関する相談や仕事の悩み相談
- ③進路相談
- ④キャリアアップ相談
- ⑤勤務環境改善を希望する病院等や求人施設支援など

○利用方法

直接会場へお越しください。
ただし、利用者多数の場合はお待ちいただくことがありますのでご了承ください。
(予約制ではありません。)

看護職のための ハローワーク出張相談

- *仕事に就きたい方
- *仕事にブランクが長く戸惑っている方
- *看護の道に進みたい方 など



ハローワーク岩国
相談日：毎月第4金曜日
相談時間：10時～16時
〒740-0022
岩国市山手町1-1-21

ハローワーク徳山
相談日：毎月第3水曜日
相談時間：10時～16時
〒745-0866
周南市大字徳山7510-8

ハローワーク宇部
相談日：毎月第3水曜日
相談時間：10時～16時
〒755-8609
宇部市北琴芝2-4-30

ハローワーク萩
相談日：毎月第2水曜日
相談時間：10時～16時
〒758-0074
萩市大字平安古町599-3

ハローワーク下関
相談日：毎月第3水曜日
相談時間：10時～16時
〒751-0823
下関市真船町3-4-1

再就業コーディネーターが
相談をお待ちしております。

研修内容

- 再就職に必要な看護の知識・技術に関する講義・演習
 ・見学実習
 ・基本的看護技術（採血・注射・吸引・生活援助等）
 ・感染対策
 ・個人情報の取扱いと看護記録
 ・急変時の対応
 ※各病院でのプログラムとなります。

お申し込みの流れ

- ①申し込み
研修申込書を郵送しますので、ナースセンターまでお電話ください。
- ②研修病院の調整
再就業コーディネーターが4月、7月、10月、1月のタイミングで、ご希望の研修施設や日程を調整します。
- ③研修協力病院で5日間程度受講
※年間を通じ常時募集します。

(重要) 平成27年10月1日より看護職者の届出制が始まります。

(看護師等の人材確保の促進に関する法律施行規則の一部改正)

届け出が必要な場合

- ・病院などを離職した場合
- ・看護師等の業務に従事しなくなった場合
- ・看護師等の免許を取得した後、すぐに看護師などの業務に従事する見込みがない場合

届出事項

- ①氏名 ②生年月日 ③住所 ④電話番号 ⑤電子メールアドレス
- ⑥看護師等の登録番号 ⑦登録年月日 ⑧就業に関する状況

求人・求職のご相談は
山口県ナースセンター(無料職業紹介)をご利用ください。

要付 火・水・金曜日(月曜日、日・祝・祭日、年末年始は閉館)

費用 無料

TEL 0835-24-5791

FAX 0835-28-9688

メールで相談できます yamaguchi@nurse-center.net

新人さんへ 先輩からの

萩健康福祉センター

高野 友香里

1年目は慣れないことばかりで、失敗や悩みも多いかと思いますが、失敗を恐れずに色々なことに積極的に取り組んで欲しいと思います。失敗は怖いと思いますが、失敗を恐れて消極的に仕事に取り組んでいると得られるものは少ないというのが1年目に私が感じたことです。保健師の仕事はいろいろな方との出会いがあり、学びのある楽しい仕事です。今は、様々なことに取り組み、充実した毎日を送っています。

積極的に仕事に取り組むことで、いろいろな所で様々な人とのつながりができます。その方々とのつながりを大事にしつつ、前向きに頑張って下さい。



独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター

松田 謙

私は、この春で2年目を迎える看護師です。学生時代から急性期医療に興味があり、現在院内ICU・CCUで働いています。当初は分からぬことや不安なことの連続でした。しかし、先輩看護師から指導を受け、分からぬことは自己学習を行い、さまざまな経験を重ねていくなかで自信を持って看護できることが増えてきています。現在は、目標とする看護師像を持ち日々楽しく働いています。新人の看護師さんも最初はいろいろな壁に当たることもあると思うが、患者さんに寄りそった看護を大切にしていくことで、少しずつ成長できるので頑張りましょう。



山口県立総合医療センター 総合周産期母子医療センター

松永 萁

私は、先輩助産師に指導をして頂きながら、日々勉強しています。就職して4年経った今でも自身の課題に直面し、落ち込むこともたくさんあります。そんな時には、「助産師になりたい！」という初心を思い出し、糧としています。はじめは不安や悩みも多いと思いますが、お母さんや赤ちゃんと関わっていく中で、仕事も楽しくなってきます。生まれてくる新しい命、そしてご家族にとって、少しでも力になれるように一緒に頑張っていきましょう。



エール

周南市立新南陽市民病院

藤村 菜穂



看護師として、入職して1年が経ちました。初めは環境にも慣れず、できることも多く不安でいっぱいでした。しかし、先輩方の助言や支え、そして患者さんから感謝や激励の言葉を頂くこともあり、この1年で多くのことを学び、成長することができたと共に、看護師として働くことへの喜びを日々実感しています。最初は不安を感じたり悩むことが多いでしょうが、患者さんに合った看護が提供できるよう、一緒に頑張りましょう。

山口大学医学部附属病院

太田 充宣



救命センターの看護師として入職し二年目になります。日々、入院される重症患者さんやそのご家族を前に、一年経った今でも不安や緊張を抱えながら勤務しています。看護を行っていく上で自分の無力さを感じることもありますが、プリセプターをはじめ、先輩看護師や他の医療スタッフの方々の指導を頂きながら日々成長を実感することができます。新人の皆さんもこれから辛いことが沢山あると思いますが、一緒に頑張っていきましょう。

済生会下関総合病院

磯中 香奈江



助産師として、社会人として、3年目を迎えました。新人の頃は、戸惑うことばかりでしたが、やさしく頼もししい先輩方に支えられ、楽しく働いています。助産師は新しい命の誕生に立ち会えるやりがいのある仕事です。厳しいこと、辛いことはありますが、それと同時に新たな命が産まれることの喜び、感動も感じることができ、助産師という仕事を選んでよかったです。より良いケアができるよう日々成長し、一緒に頑張りましょう。

医療安全情報

(医療安全推進委員会から)

《No. 27》

“あなたの職場は、5Sができていますか”



5Sが徹底した職場は、無駄な作業や過剰な在庫がなくなり、**安全で効率的な職場状態**が出来上がります。



低

整理
Seiri

- ・必要なものと不要なものを区別して不要なものを処分すること
- ・職場には必要なもの以外は**一切**置かない

整頓
Seiton

- ・必要なものがだれにでもすぐに取り出せる状態にしておくこと
- ・探す無駄を省く

難易度

清掃
Seisou

- ・「ゴミなし」、「汚れなし」の状態にすること
- ・職場も設備もピカピカに磨き上げる

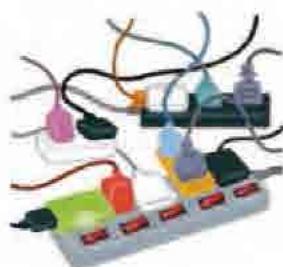
清潔
Seiketsu

- ・「整理」「整頓」「清掃」を徹底すること
- ・この三つを実行することにより、清潔な職場環境を保つことができる

高

しつけ
Situke

- ・決められたことを、きめられたとおり正しく実行できるように習慣づけること



期間限定

公益社団法人 山口県看護協会 主催事業

期間中(2015年8月1日土~8月31日月)に限り

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

無料ご招待
【会員とそのご家族様 対象】

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名2,900円)が無料!

*一部アトラクションは別料金となります。



★印が イルミネーション開催日	
《営業時間》※入園は開園の1時間前まで	
9:00~17:00	
9:00~19:00	
9:00~21:00	
9:00~22:00	

2015年 8月の営業時間

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	★13	★14	★15	★16
17	18	19	20	21	★22	★23
24	25	26	27	28	★29	★30
31						

イベント情報など詳しくはHPで!
ハーモニーランド 検索

ハーモニーランドゲストインフォメーション
TEL 0977-73-1111
Hello Harmonyland

大分県速見郡日出町大字藤原5933番地

アクセスMAP



日出ICから約2分! (国道10号線沿)

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。

入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

*「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。
必ず、「利用申請書」「会員証」の2つと一緒に提示してください。

△△ 切り取り

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで)

[対象期間] 2015年8月1日(土)~2015年8月31日(月)

会員番号

氏名

P317

利用申請者
(4歳以上の方)

氏名

※4歳未満の方は無料
となりますので記入不要
です。

●会員番号は
会員様のみ
記入

氏名

氏名

ご利用日

月

日

ご利用者合計数(4歳以上)

名様

*お名前の記入欄が不足する場合は
「利用申請書」をコピーしてご利用ください。

お買い物・お食事でもお得な特典が! 園内で使えるお得なサービス券を、ご来園時にプレゼント!



リフレッシュ休暇

済生会山口総合病院では年に一度、自分が希望した月にリフレッシュ休暇がとれます。過ごし方は人それぞれですが、今回私はハワイ旅行に行ってきました。「冥土の土産にハワイに行きたいたい！」テレビや雑誌でハワイの特集を見る度にずっと言っていた母。今回はそれを無視できず、急遽ハワイ行きを決めたのはリフレッシュ休暇の一ヶ月前でした。私にとっても初めてのハワイで見るもの全てに癒された3泊5日でした。なにより、親と海外旅行に行けるのは最初で最後かも知れないと思うところもあったので、楽しそうにしている姿を見ると来てよかったですと思える旅でした。「親孝行ができたかな」そう思えるリフレッシュ休暇になりました。



表紙に寄せて

萩支部では、平成26年7月5日(土)に支部集会を開催しました。

平成26年度の支部集会は、平成25年11月に新しく入居した萩市地域医療連携支援センターで初めての開催となりました。

当日は集会行事の後交流会が行われ笑いヨガを体験しました。

平成27年4月18日(土)に第14回目の「国際助産師の日」記念コンサートが開催されました。

恒例の記念コンサートはリピーターも多く、母と子が気軽に参加できるコンサートです。

今後も各施設連携を深め、活動をしていきたいと思います。

お知らせ

- 今年も期間限定（8月1日～8月31日）のハーモニーランド無料ご招待を行います。会員の皆様ぜひご利用ください。
- 会報についてご意見等（掲載を希望される記事等）がございましたらご連絡ください。
- TEL (0835) 24-5790 FAX (0835) 24-1230 e-mail : hayakawa@y-kango.or.jp (総務課 早川)

編集後記

熱いハートで、暑い夏を乗りきりましょう(:^)

(村田由、吉井、大井、益田)

さくゆき

山口県看護協会報
やまぐちナースセンターより

Vol.130
平成27年7月1日

●発行 公益社団法人 山口県看護協会
防府市大字上右田2886 TEL0835-24-5790
●発行責任者 吉村 喜代子 ●印刷 コロニー印刷

<http://www.y-kango.or.jp/>